

役立てようもう一度!

アルミ缶のリサイクルは、“地球を守る…”優しい心が活動を支援しています。全国各地でたくさんの方々が、アルミ缶回収活動に参画して下さっています。



アルミ缶リサイクル協会からのお願い

● 切り取ったタブだけの回収はおやめください

アルミ缶はアルミ缶を丸ごとリサイクルした方が安全で効率的です。タブだけを収集した場合、コンベアから、こぼれ落ちたりするのでリサイクルの工程で、特別な管理をしなければならないことも理由のひとつです。

● ボトル缶のキャップの取り扱いについて

飲料用アルミボトル缶のキャップは、アルミ製です。キャップも貴重なアルミ資源です。キャップを本体から外し、キャップ、本体とも軽く水洗いした後、中の水分をよく切った上、本体と一緒に回収袋に入れてください。

アルミ缶のリサイクルはタブをつけたままで!



アルテミラ製缶(株)およびアルテミラ・テクノソリューションズ(株)から「分別」と「異物混入防止」のお願い

アルミ缶は「リサイクルの優等生」といわれ、リサイクルによる環境への貢献は非常に高いものがあります。(リサイクル工程のエネルギー消費が低いことや、何度でも全く同じアルミ缶に戻る点、等)リサイクル工程のエネルギー消費を継続して抑えるために今後とも「分別」と「異物混入防止」にご協力ください。



・分別: 他の容器(ペットボトル、瓶、スチール缶等)と分けて、なるべくアルミ缶のみとしたほうが環境に優しくなります。
・異物混入防止: 缶の中に異物(たばこの吸い殻、他の金属等)が入っていると、リサイクル工程で思わぬトラブルの要因となります。

アルテミラ・テクノソリューションズ株式会社

本社 〒112-8525 東京都文京区後楽1-4-25

回収に関するお問い合わせ窓口

| | | | | |
|-------------|-----------|------------------|-----------------|-----------------|
| 関東回収センター | 〒410-1312 | 静岡県駿東郡小山町菅沼1500 | TEL0550-76-3811 | FAX0550-76-7623 |
| 近畿回収センター | 〒660-0842 | 兵庫県尼崎市大高洲町5-6 | TEL06-6409-0356 | FAX06-6409-0357 |
| 東京回収センター | 〒341-0044 | 埼玉県三郷市戸ヶ崎2909-1 | TEL048-956-7227 | FAX048-956-7228 |
| 結城事業所(結城倉庫) | 〒307-0016 | 茨城県結城市新堤仲通り1-1 | TEL0296-33-3811 | FAX0296-33-0339 |
| 岡山事業所(岡山倉庫) | 〒709-0844 | 岡山県岡山市東区瀬戸町南方150 | TEL086-953-1511 | FAX086-953-2230 |

アルテミラ製缶株式会社

人事・総務部
東京都文京区後楽1-4-25 日教販ビル8F
TEL 03-3868-7470 FAX 03-3868-7467

<本紙に関するお問い合わせ先>
アルテミラ株式会社 グループ安全環境部
静岡県駿東郡小山町菅沼1500
TEL 0550-76-3468 FAX 0550-76-5430

FSC

アルインフォ Al info 2023

UBC一貫処理システムは脱炭素に貢献します

一貫処理のCO₂削減効果

グループ3社が連携することで「CAN to CAN」一貫処理システムを確立しています。これは一般的な処理と比較してCO₂の排出を約30%削減*できます。

*再生利用までの工程数削減や、途中の輸送負荷軽減による。



*一般的な再生処理には、②のあとに「裁断」、④のあとに「再生塊精造」「再溶解」の工程があります。

アルミ缶は「人と社会と地球に優しい飲料容器です」

アルミ缶リサイクルのCO₂削減効果

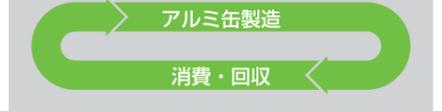
アルミニウムの原料であるボーキサイトからアルミ新地金を作る場合のCO₂排出量を100とすると、UBC(使用済み飲料用アルミ缶)から再生地金を作る場合のCO₂排出量は約3で済みます。



クローズドループリサイクル (CAN to CAN)

アルミ缶は、何度でもアルミ缶に生まれ変わります。これは、何度リサイクルしても性質が変わらないというアルミの大きな特徴です。このようなリサイクルをクローズドループリサイクルと呼びます。

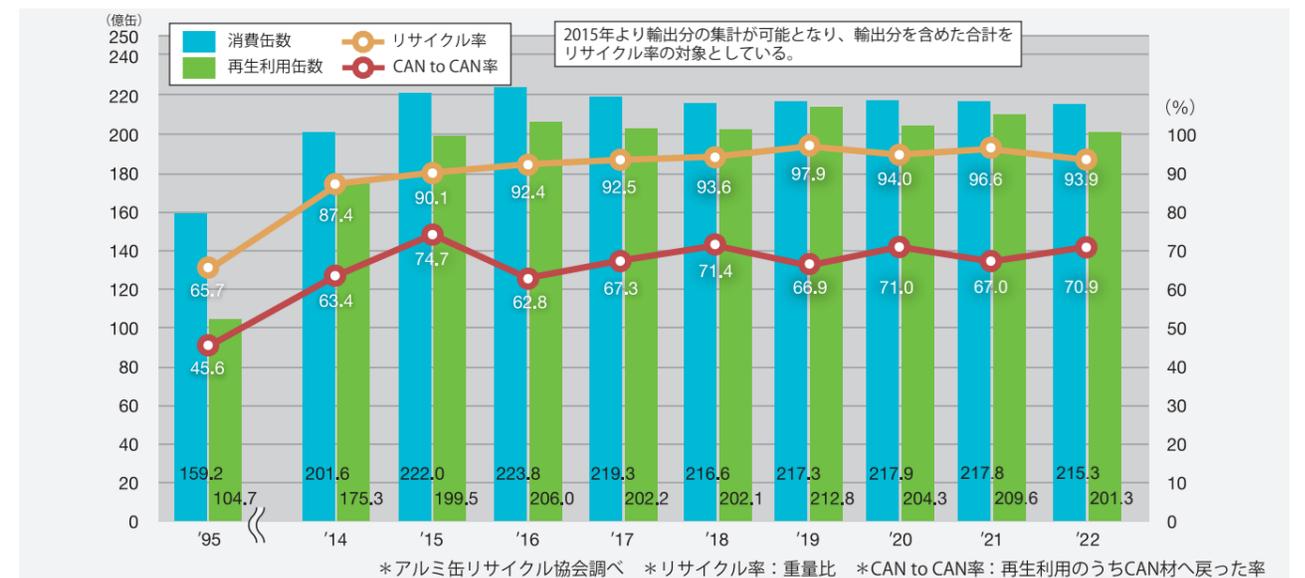
*参考:カスケードリサイクル(徐々に品質が落ちて他のものに再生される)



高い国内リサイクル率

再生地金を使用したことによる、2022年度の省エネルギー効果

●電力量換算74億kWh ●1ヶ月の使用電力世帯数換算2980万世帯



アルミ缶からアルミ缶へ。

Can to Can!!

- 飲料メーカー
- アルテミラ・テクノソリューションズ
- MAアルミニウム鑄造二課
- MAアルミニウム富士製作所
- アルテミラ製缶



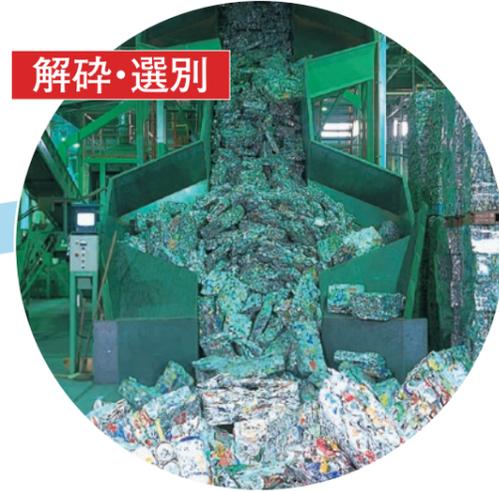
回収

ボランティア、自治体、回収業者の皆さんによって回収されたアルミ缶



回収センター

回収されたアルミ缶は回収センターに運ばれます
※回収に関するお問い合わせは裏表紙を参照ください。



解砕・選別

殺虫後
鉄缶やごみを選別します



焙焼

焙焼し塗料を除去します



溶解

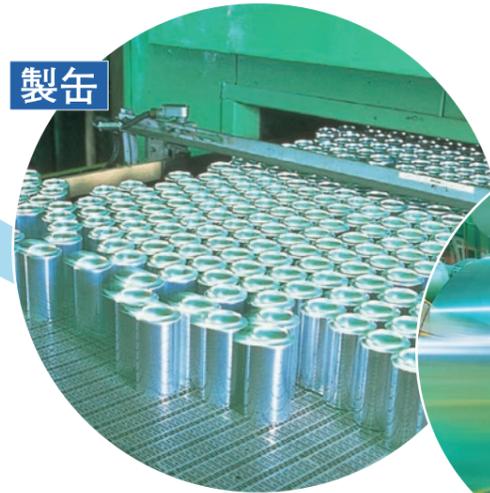
アルミ缶を溶解します

環境にやさしいアルミ缶リサイクル アルミ缶はなんどでも生まれ変わります。

鉱石からアルミ地金をつくるエネルギー100に対し、
回収アルミ缶から再生地金をつくるエネルギーは、約3です!!

充填

飲料メーカーで中身を詰め皆様のお手元におとどけます



製缶

完成した缶は印刷後飲料メーカーに運ばれます



缶材を打ち抜き製缶します

圧延

スラブを圧延し缶材にします



鑄造

溶かされたアルミを圧延用スラブに鑄造します

